

取扱説明書

モナロウ ホワイトボード 壁掛けタイプ アルミフレーム

注文コード：56662999, 56663008, 61195532, 61195557, 61195575, 61195593

このたびは、ホワイトボード 壁掛けタイプ アルミフレームをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
ご使用前に本書を必ずお読みのうえ、正しく安全にご使用ください。また、いつでも取り出せる場所に必ず保管してください。

1 安全にお使いいただくために

ここに書かれた注意事項は、人体への危害や財産への損害を未然に防止するための内容です。
いずれも安全にお使いいただくためには重要ですので、必ずお守りください。

警告 この表示は、注意事項を無視して誤った使い方をした場合に、「死亡または重傷を負うおそれがある」内容です。

注意 この表示は、注意事項を無視して誤った使い方をした場合に、「ケガや傷害を負うこと、製品の破損やそれに伴う財産の損害が発生するおそれがある」内容です。

ご使用上の注意

【はじめに】 誤った使用方法により人的傷害や製品の破損、その他の物的損害が生じた場合、一切の補償、責任を負いません。
また、本製品の分解・改造・修理は、決して行わないでください。

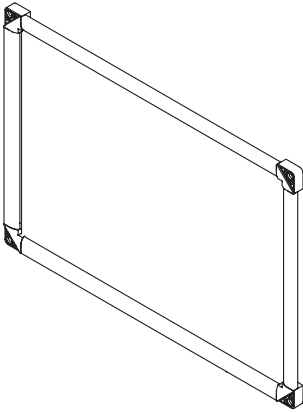
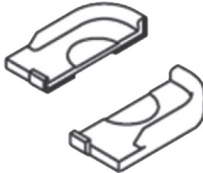
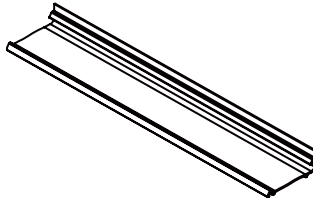
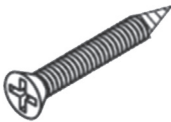
警告

- 本来の用途以外には使用しないでください。
- 組立説明書にもとづいて、組立・設置をしてください。誤った組立・設置をすると、破損やケガをするおそれがあります。
- 組立の際は必ず2名で行ってください。
- 火気のそばに近づけて設置しないでください。火災の原因になります。
- 各部のネジがゆるんだまま使用せず、増し締めをしてください。また定期的に点検してください。破損や倒れてケガをするおそれがあります。
- ぶら下がったり、寄りかかったりしないでください。
- 異常を発見したらそのまま使用しないでください。破損や本体が落下してケガをするおそれがあります。

注意

- 平らに持って運搬すると、板面に負担がかかり、シワ・波うちの原因となります。
- ホワイトボードは大変壊れやすいため、必ず2名以上で立てた状態で、破損に注意して運搬してください。
- ホワイトボード書き込み面や縁材に固いものを落としたり、ぶつけたりしないでください。破損することがあります。
- 本製品は屋内専用です。高温、高湿、極度に乾燥した場所では使用しないでください。さび、破損の原因となります。
- 直射日光・暖房器具などの高熱を避けてください。変色、変形することがあります。
- 埃や湿度の多いところには設置しないでください。変色・変形・腐食することがあります。
- 記入及び消去の際はホワイトボード用マーカー及びホワイトボード用イレイザーをご使用ください。
- 記入した文字等は長時間放置しないでください。消えにくくなる場合があります。
- 油性マーカー・ペイントマーカー等で書きますと、消せなくなりますので、絶対に使用しないでください。
- ホワイトボード書き込み面は、画鋲・釘・ボールペン等、金物で傷をつけますと修正不能となりますので、使用しないでください。
- ホワイトボード書き込み面にテープ・接着剤等の使用は避けてください。

2 構成部品

〔本体〕	〔付属品〕		
ホワイトボード × 1	コーナーキャップ × 4	粉受けキャップ × 2	プラグ × 4
			
	粉受け × 1		ネジ × 4
			

※ ホワイトボード用マーカー・イレイザー（別売）

3 組立て方法

■ 粉受け&粉受けキャップの取り付け

1 粉受けをホワイトボード本体下辺のアルミ枠の底面の溝に差し込み固定します。

粉受け

差し込む

押下げる

2 粉受けキャップを粉受けの両側に取り付けます。

粉受けキャップ

はめる

警告

- 粉受けの両側はバリやエッジで鋭利になっていますので、ケガ防止のため必ず粉受けキャップを取り付けてください。

■ 吊り金具を使用しない場合の取り付け方法

1 取り付け位置にペンなどで、マーキングをします。

2 ドリルで下穴をあけ、付属品のプラグを打ち込みます。

3 ホワイトボードを付属品のネジを使用して取り付け、コーナーキャップを取り付けます。

4 お手入れ

- ホワイトボード書き込み面が汚れた時は、固く絞った濡れた布で拭いてください。ホワイトボード書き込み面が汚れていると、マーカーが消えにくくなります。
- 汚れが著しい場合は、10倍以上に薄めた中性洗剤で拭き落とし、洗剤が残らないよう固く絞った濡れた布で拭き取ってください。更に乾いた柔らかい布で乾拭きしてください。
- ホワイトボード書き込み面を、シンナー・ベンジン・石油・酸・みがき粉・タワシ・熱湯等で清掃すると変色や傷など、ホワイトボード書き込み面を傷めますので避けてください。
- イレイザーを汚れたまま使用しますとホワイトボード書き込み面が汚くなり、ホワイトボード書き込み面の汚れが取りにくくなります。イレイザーの消去面が汚れてきたら、速やかに汚れを落としてください。